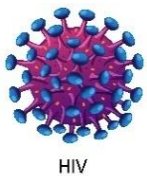




12月1日はWHO(世界保健機関)によって定められた「世界エイズデー」。
この時期はレッドリボンを目にする機会も多くなりますね。レッドリボン
を身に付けることは、エイズに関して偏見を持っていない、エイズと共に
生きる人々を差別しないというメッセージになります。

正しい知識を身に付け、エイズに対する誤解のない社会へ

HIVとエイズのちがい



HIV

HIV(エイズのウイルス)は、精液・膣分泌液・血液・母乳の中にあります。感染すると体の「免疫力」が徐々に落ち、健康なら問題ないような病原菌による病気を発症しやすくなり、その状態をエイズ(後天性免疫不全症候群)と言います。

放っておけばHIV感染者の50%が10年、90%が20年で発症すると言われています。

発症して初めて気が付く人が多く、その間でもずっと感染力があるのが特徴です。

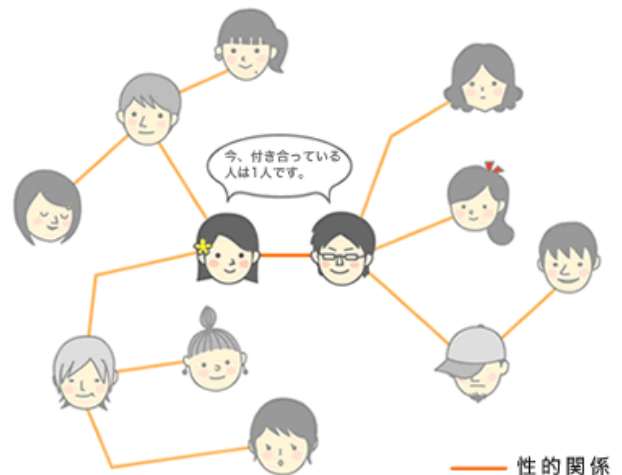
性行為による感染がほとんどです

日本では性行為での感染が大半をしめるようになり、若者の割合が急増しています。「特定のパートナーがいるから私は大丈夫」と考えていませんか？
図を見てください。予防のない性行為によって、誰

でもかかる可能性のある病気です。

性行為以外の日常生活では感染しません。

今、特定のパートナーがいても、過去 は・・・？



自分も相手も大切にすること

抗体検査(血液検査)を受けることから始まります。



感染しても症状が出ないので、検査しなければわかりません。保健所で無料・匿名で検査を受けられます。パートナーと一緒に検査する人も増えてきています。

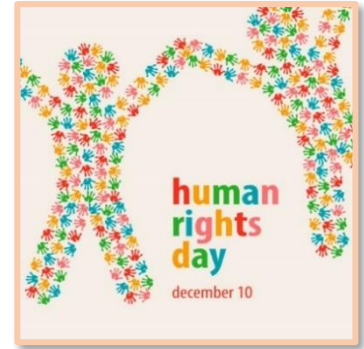
人権のために私たちにできること

12月10日は『世界人権デー』です

これまで差別的な扱いを体験、又は見聞きしたことはないでしょうか。

どんな状況下でも人権侵害はあってはならないものです。

今、わたしたちにできることを考えてみましょう。



性別に固定観念を持ってない？

性別を基準にした言動や行動を相手に求めていませんか？お互いに、意思を持った一人の人間という

意識を持ち、尊重しましょう。

自分軸での生き方を考えよう

他人からの視線や評価ばかりを気にしていませんか？今日から「なんとなく」をやめてみましょう。

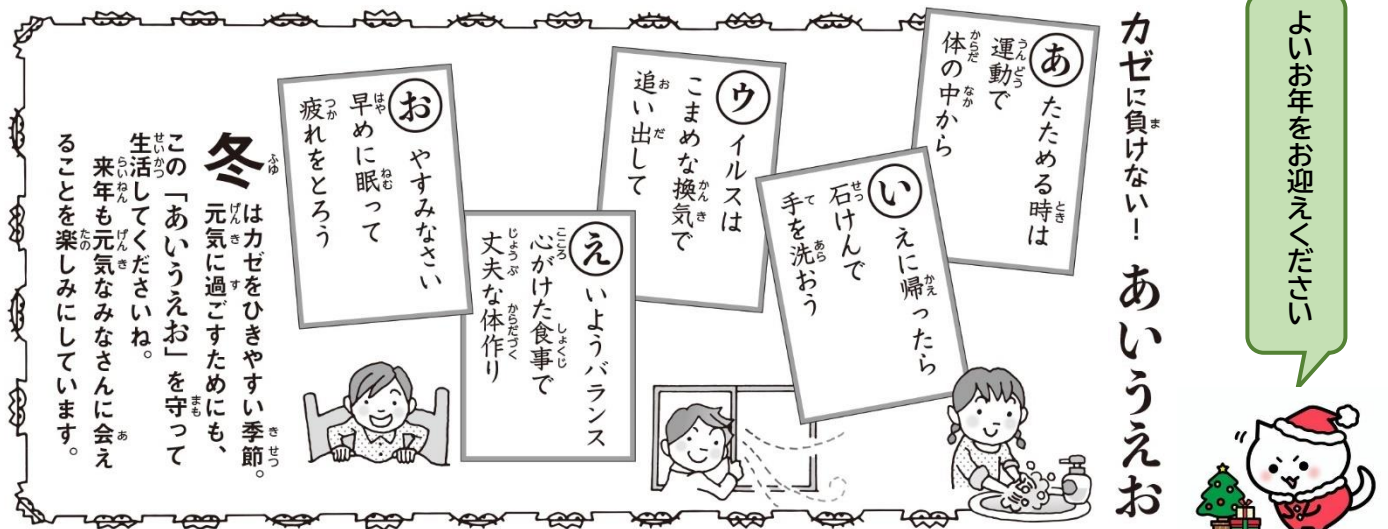
「〇〇だからこれをする（選ぶ）」という意識を持つと、自分の意思を大切にできるようになります。

世界人権宣言の条文を読みましょう

世界人権宣言の条文を読むことは、人権問題への理解を深める第一歩です。

[やさしい日本語で読む世界人権宣言\(谷川俊太郎/アムネスティ・インターナショナル日本訳\)](#) が、

読みやすいです。



冬 はカゼをひきやすい季節。元気に過ごすためには、この「あいうえお」を守って生活してくださいね。来年も元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

カゼに負けない！ あいうえお

よいお年をお迎えください